

第47回南日本職域対抗ゴルフ大会

実施要項

主催	南日本新聞社
協賛	蒲生カントリークラブ
協力	フェニックス・シーガイア・リゾート
後援	始良市
と き	令和5年5月21日(日)午前7時スタート(予備日は7月23日)
と ころ	蒲生カントリークラブ(始良市蒲生町米丸2448)TEL0995(52)0381
募集チーム	75チーム(先着順)
参加資格	① 鹿児島県内の同一職場に勤務する者で編成したチームであること。グループ企業、職場OB・OGの参加また、OB・OGだけのチーム編成も可。 ② 県内居住者で県内の職場に勤務しているアマチュアであること。ただし、転勤等により県外勤務中の者の出場は認める。 ③ 競技委員会が不相当と判断した者の出場は認めない。 ④ 参加資格、その他に違反した場合は失格とすることもある。
参加条件	① 1職場から4チームまで参加できる。 ② 正選手(4人)のほかに補欠選手(2人)の登録を認める。虚偽の登録をした場合、発覚した時点において競技委員会で決定する。 ※複数チーム出場する場合は共通の補欠選手として登録できる。 ※補欠選手の変更受付は当日のみ。スタート30分前までに手続きを完了すること。
競技方法	① チーム4名同じ組でラウンドする。 ② 18ホールズストロークプレー。 ③ ハンディキャップはダブルペリア方式を採用。算出されたハンディは36打で打ち切る。 ④ 1チーム4人編成でチーム内上位3名の18ホール、ネットトータルで順位を決定。 ⑤ ①桜島→霧島、②霧島→祁答院、③祁答院→桜島のうち指定されたコースをラウンドする。 ※全コースセルフプレーとし、コースは主催者が申込順に振り分ける。 ⑥ 女性はレディースティー、65歳以上の男性はフロント(白)ティー、75歳以上の男性はゴールドティーをそれぞれ使用可。
参加料	1チーム 24,000円(税込) ① プレー代(特別料金)、個人的な飲食費などは各自負担。 ② 練習ラウンドでは、来場の際練習券をフロントに提出することで特別料金とする。 ※1チームに12枚配布する。 ※特別料金の適用は補欠含む登録選手のみ。 ※月曜セルフ・薄暮プレーには使用できない。
表彰	① 団体優勝……賞状、南日本新聞社杯、副賞、始良市長賞 団体準優勝……副賞 団体3位……副賞 団体4位～10位……副賞 ※同一ネットの場合は、グロス成績上位のチーム、グロスも同じ場合は合計年齢の多い方を上位とする。 ② 各コース別に個人1位～3位……副賞 ※ネット同スコアの場合はグロス成績上位、グロスも同じ場合は年齢上位 ③ 各コース別にベストグロス賞……副賞 ④ 特別賞……ホールインワン賞(桜島N04,8 霧島N02,7 祁答院N03,7) イーグル賞(桜島N01 霧島N05 祁答院N04) フェニックスカントリークラブ(宮崎市)の1プレー招待を1チーム(4名) ※参加チームの中から当日抽選(受付時に1チーム)にて決定する。
申込	南日本新聞社(https://373news.com からダウンロードも可)、蒲生C.C.に用意してある所定の申込書に必要事項を記入し、参加料24,000円を添えて申し込む。先着75チームで締め切る。 申し込み後の参加料は返却しない。 ※現金書留は南日本新聞社でのみ受付。94円切手を貼った返信用封筒を同封すること。
申込受付	4月7日(金)～4月11日(火)(5日間) ※土日は蒲生カントリークラブのみ受付
申込先	① 南日本新聞会館4階(鹿児島市与次郎一丁目9-33) TEL099(813)5053(受付時間=10:00～17:00) ② 蒲生カントリークラブ フロント(始良市蒲生町米丸2448) TEL0995(52)0381(営業時間内)
その他	① 当日は雨天決行。(競技委員会がプレー不能と判断した際は、9ホールで打ち切り競技を成立させることもある)。 ② スタート時刻30分前には受け付けを済ませること。遅刻は失格とする。ハーフ2時間以内のラウンドを守る。 ③ 組み合わせとスタート時間は蒲生カントリークラブHP・南日本新聞社HP・南日本新聞紙上(5月16日付)に掲載予定。 ④ 無届け欠場したチームは翌年の出場資格を失う。